

日本と中東との 相互理解に貢献する ビジネス・モデルの展望

異文化研究交流センター（IREC）では、この秋に連続講演会を開催します。

第2回は「日本と中東との相互理解に貢献するビジネス・モデルの展望」と題して、財団法人中東協力センター・シニアアドバイザーの澤口謙一氏をお招きし、中東滞在経験を中心に、国際交流における問題と解決に向けての展望をお話いただきます。

澤口氏は日本国内唯一の油田・ガス田開発に関する総合技術コンサルティング・サービス企業の（株）日本オイルエンジニアリングでの豊富な経験をお持ちです。現職では、日本のエネルギー安全保障と密接な関係にある中東北アフリカ諸国との国際交流・協力を携わっております。

国際交流や国際協力、エネルギー開発、中東北アフリカの文化、宗教、社会にかんする問題に関心のある学生・教職員のみなさん、ぜひおこしく下さい。

日時 2009年11月13日(金) 3時～5時
場所 大会議室（国際文化学部E棟4階）
入場 無料（申し込み不要）

講師 澤口 謙一氏

（財団法人中東協力センター、シニアアドバイザー）

講師略歴

全日本空輸を経て、日本オイルエンジニアリングに勤務。シニア・コーディネイターとして、国内の油田・ガス田開発プロジェクトに加えて、中近東・アジア・アフリカ・中南米地域の油田・ガス田等石油上流部門の各種開発・研究プロジェクトに参画する。

2000年からは（財）中東協力センターのシニア・アドバイザーとして、中東北アフリカ諸国（22カ国）への投資促進、人材育成・交流、国際交流・情報提供に関する各種事業に関わる。

